

うめナビ

2014.3
Vol.24

最先端の映像表現技術！ 日本が世界に誇る CG制作・VFX技術を提供

白組

白組(渋谷区神宮前、島村達雄社長、03・3407・7607)は1974年創業、世の中に「コンピュータで絵を描くCG」が誕生した頃である。当初は社員3名の「手で描くアニメーション」が中心の小さな会社であったが、80年代より本格的にCG開発に参入する。最先端の映像表現技術追求を旗印に、未知の分野へ足を踏み入れる以外の選択肢はなかった。資本力のない小企業の無謀な挑戦が始まった。

「調布スタジオ」の完成と、天才山崎貴の入社が同社転機の絶妙なタイミングとなった。山崎を中心に、若い優秀な技術スタッフも充実、2000年には山崎監督映画第1作『ジュブナイル』が生まれた。さらに、『ALWAYS〜三丁目の夕日〜』などを経て、世界的に見ても独特のVFX技術体系が確立された。山崎監督が昨年『永遠の0』で好評を得たことは記憶に新しい。

「CG」制作だけでも大変なのに「アニメーション・撮影カメラシステム」の開発にも着手した。高価なコンピュータの導入と研究開発投資の負担で資金繰りは悪化、倒産の危機も経験したが、CG部門の赤字を手描き部門が穴埋めして踏み止まった。

1987年、最先端と伝統技術の両輪・融合をコンセプトとした

今年夏には、第36回日本アカデミー賞優秀アニメーション作品賞に輝いた『Friends ものけ島のナキ』のコンビである山崎貴・八木竜一監督作品の3DCGアニメーション『STAND BY ME ドラえもん』が公開される。ドラえもんのTVアニメがスタートした1973年から40年の時を経て、手描きアニメの国民的人気キャラクターが「3DCG」で登場する。



(C)2014「STAND BY ME ドラえもん」製作委員会



(C)2014「STAND BY ME ドラえもん」製作委員会

最新のCGとハンドメイド技術を融合させた『STAND BY ME ドラえもん』より

未来からやってきたドラえもんの世界を、最先端のCGと伝統的な手作業のミニチュアセットとを組み合わせてお見せします！ご期待ください。

宇宙開発から冬季五輪まで支える 物質に加わる力を精確に計測 「多分力検出器」

日章電機

日章電機(大田区矢口、東島哲二社長、03・3756・1151、http://www.nisshe-w.co.jp/)は、昭和47年の設立以来、多分力検出器およびそれを応用した動・流体力学の計測器専門メーカーとして、航空、自動車、造船、建築土木などさまざまな分野に事業展開している。



幅広く活用されている同社の各種「多分力検出器」

「多分力検出器」とは、「物に加わる力の大きさを測る計測器」のことである。物体にさまざまな方向から加わっている力を計測するため、「多分力」と称される。この「多分力検出器」は、多様な分野に応用され、風洞実験・水槽実験・実装実験など、あらゆる流体計測に不可欠なものとなっている。

そのほか、ソチオリンピックのスキージャンプ競技での風洞実験が挙げられる。選手が高速で飛行するスキージャンプでは、風が飛行距離に大きく影響する。風の正確にとらえ、飛距離を伸ばすためには、選手自身が最適な姿勢を保つことが重要であるが、実際のジャンプを何度もくり返すのでは負担が大きすぎる。そこで、風洞実験によって、天候などに左右されず、本数を重ねなくても最適な姿勢を身体にしみこませることが可能になる。こうした幅広い分野で活用されている多分力検出器は、測定する内容ごとに大きさや形状をオーダーメイドで製作しており、業界での信頼は厚い。今後も、海外市場の開拓を含むさらに新しい分野への挑戦に日々取り組むたいと考えている。

												合計 324先
	商社 13先	スーパー・小売・百貨店 24先	メーカー 18先	マスコミ 59先	教育(大学・専門学校) 31先	公共機関 16先	ホテル 14先	金融 44先	建設関連 20先	システム関連 11先	その他 74先	

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

「いちまいいちまいにこめる想い」 「横浜スカーフ」の伝統を継ぐ 世界最高水準のシルク捺染技術

丸鈴産業

今から150年以上前、安政6年に横浜が開港されて輸出が盛んになった生糸から、伝統工芸の100%シルク「横浜スカーフ」が発祥した。水のきれいな帷子川・大岡川周辺の捺染工場はかつて100社近く、のぼったが、デフレ・低価格化の進行もあって、現在では20社弱へ減少した。この状況を打破するために、横浜市も地域ブランドとして育成・活性化のために力を注いでいる。

昭和34年創業の丸鈴産業（横浜市旭区川井本町、鈴木幸夫社長、045・951・1709）は「横浜スカーフ」の歴史ある匠の技術を守り抜き、服地、ハンカチーフ、スカーフ、ストール、風呂敷、ネクタイなどに手捺染で柄染めプリントを行っている。1色ごとに版を起し、幾重にも重ね1mmのずれも妥協しない職人技。1枚1枚人の手による丁寧なプリントは圧巻である。大量生産では表現できない鮮明で豊かな色彩、日本人らしい緻密で繊細な仕上がりは、海外の有名ブランドも惚れこんだほどだ。



「横浜ハオリ」製品の数々



同社自慢の社員たち

「確かに加工賃は、量産品に比べコスト高ではある。しかし、当社の社員一人ひとりの技術があれば、必ずお客様は帰ってくる。当社に“人”がいる限り、お客様は当社を頼ってくる」と鈴木社長は、胸を張って語ってくれた。同社はこれからも、横浜の地場産業150年の洗練された技と心を次代に引き継いでいく。

ぜひホームページ(<http://www.marusuzu.biz/>)で、「濱染め」の美しさを引き出す同社の技術をご覧ください。

「今」の体を変えれば「未来」の体が変わる！ 99%の身体改善率が口コミで評判、 理想の健康を取り戻す

ひかり整骨院

東急田園都市線中央林間駅より徒歩5分に店舗を構えるひかり整骨院（大和市下鶴間、萩原健史院長、046・2596・5558、<http://www.hikari-seikotsu.biz/>）は、EB予約は24時間受付可能！は、「all-win整体」と呼ぶ5つの手技を包括した整体+姿勢・骨盤矯正により、患者さんの治療を行っている。



「どこで治療しても治らなかったという方、お気軽にご相談ください！」と萩原健史院長

同院の治療理念について、「①骨格を正しい位置に戻す ②正しいバランスで身体を支えられるようにする ③正しい可動域で関節を動かせるようにすること。当院の治療には明確なゴールがありま」と萩原院長は熱く語る。「『今』の体を変えれば『未来』の体が変わる」をモットーとし、治療だけでなく、日常生活改善のアドバイスを行い、患者さん一人ひとりの健康生活をお手伝いする「ヘルスプランナー」をめざしている。

勝と輝かしい経歴の持ち主。柔道整復師をめざしたきつかけも、ラグビーへの恩返しができる仕事、日本体育大学で学んだ知識を活かして人の役に立てる仕事だからという。

「確かに加工賃は、量産品に比べコスト高ではある。しかし、当社の社員一人ひとりの技術があれば、必ずお客様は帰ってくる。当社に“人”がいる限り、お客様は当社を頼ってくる」と鈴木社長は、胸を張って語ってくれた。同社はこれからも、横浜の地場産業150年の洗練された技と心を次代に引き継いでいく。

ノーリスク・ハイリターンを追求しており、強いマッサージやボキボキと音を鳴らす治療は行わず、痛みを溶かすように治す治療が同院の人気の秘訣だ。また、交通事故に遭われた患者さんの治療のために専門窓口を設置（厚生労働省認可）し、保険会社との交渉もスムーズで素早い対応に安心できる。同院が大和市整骨院部門連続1位を獲得中の口コミサイト【エキテン】にも、患者さんから「どこを痛めても萩原先生が何とかしてくるので安心」との数多くの感謝の言葉が寄せられている。



※平成26年4月、横浜市青葉区藤が丘に2号店がオープンします。皆様、ぜひお立ち寄りください！

創業から半世紀 職人技が光るオーダー メイドの木製家具

タマ装備

タマ装備（世田谷区玉堤、玉木博社長、03・3702・5104）は、木製の什器や家具をすべてオーダーメイドで製作している。昭和39年に先代の社長が「木工芸」として創業し、昭和44年に「タマ装備」として法人成りした。かつては銀行のカウンターや、スーパー・百貨店の売り場を多く製作していたが、現在はマンションのモデルルームや一般家庭の備え付け家具、百貨店の什器などが中心となっている。

同社の家具はどれも、職人がミリ単位の手作業で一つひとつ製作している。昨今は既製品の低価格な木製家具が人気となっているが、同社は自社製品の品質に絶対の自信を持つ。お客様との綿密な打ち合わせをくり返して職人がつく上げた同社製品はもちろん安くはないが、細部に至るまでお客様のイメージを忠実に具現化し、耐久性も抜群。価格に見合う確かな

な価値を感じさせる。長年続けたきた丁寧な仕事ぶりにはお客様からの信頼も厚く、親子二代にわたってお付き合いのあるお客様もいる。

一人前になるまで10年かかると言われる職人の数が減少すると同時に、木製品自体の数も少なくなってきたことであるが「地道でアナログだけれど、3Dプリンターなどでは絶対にできない血の通った仕事をしている。先代が築いたものをしっかりと未来に残していきたい」と玉木社長は誇らしげに語る。

最近ではマンションのモデルルームの備え付け家具製造の受注が増えているが、今後については「家具だけでなく木製で何ができるか、幅を広げ新たな可能性に挑戦したい」と意気込む。オーダーメイドの木製家具で、貴方のイメージする家や店舗に近づけてみてはいかがだろうか。



玉木博社長



作業現場

植物の力で生活を豊かに 「日本のハーブ・アロマのパイオニア」 多方面にわたる商品開発力

カリス成城



まった時期で、すぐ全国に卸の取引先ができ、卸業を中心に当初の十数年が過ぎた。

近年は専門店として出店の依頼も増え、現在では直営店が38店舗を数える。卸と小売が営業の両輪となり、過去3年は、国産のハーブ類を使用した商品開発を手がけ、海外の有機栽培原料を使用した商品とともに好評を得ている。

「ハーブ」とは、香り、薬効、調味、色素など、人の心身と暮らしに有用な植物を総称し、「アロマ(=香り)」「テラピー(=治療)」とは、植物の香り成分である精油(エッセンス)やオイル)を利用して、心身を癒し調和をとる療法のことである。

取扱う分野は多岐にわたり、①衣：ハーブ染め、オーガニックコットン ②食：ハーブティ、調味料、お菓子 ③住：ポプリ、リース、防虫、消臭などルームフレグランス、村おこし ④美：自然化粧品、各種トリートメントの素材や製品 ⑤健康：サプリメントドリンク、環境改善、マッサージ、芳香療法 ⑥趣味：ガーデニング、手作り化粧品やアクセサリといった天然植物素材の有効性を活用した商品を、小ロット多品種で企画製造している。

PBやOEM製作にも力を入れているので、ぜひお気軽にお声かけいただきたい。

一般的な葉はなく、販売は普及活動だったという。高度経済成長期から成熟期に入り、暮らしを豊かに“というニーズの高



手選別作業



平成22年3月に出席したFOODEXの様

渡辺店主の地元愛あふれる和菓子 馬込発祥の江戸野菜を活かした 『馬込三寸にんじんまんじゅう』

御菓子司わたなべ

御菓子司わたなべ(大田区南馬込、渡辺和彦店主、03-3772-5082)は、都営地下鉄浅草線西馬込駅から徒歩2分、明治時代に文豪たちが集まり文化が栄えた地に因んで名付けられた馬込文士村商店会の中央通りに位置している。昭和21年の創業以来、すべて手作り・手作業にこだわり、地元の皆様においしい和菓子を提供してきた。



渡辺店主の力作!『馬込三寸にんじんまんじゅう』



はじめ文士村由来の和菓子も数多くある中、最近力を入れてるのが『馬込三寸にんじんまんじゅう』である。大田区が主催する区の技術や特色ある商品を紹介するイベント「おたのしみ・観光展」に毎年参加していた商店会から「何か新たな馬込地区の特産品を作って出せないか」という要望が数多く寄せられたことがきっかけという。渡辺店主が地元発祥の江戸野菜である馬込大太三寸にんじんを和菓子の材料にして商品化しようと企画、まんじゅうの餡や皮ににんじんを配合するバランスが非常に難しく、5年がかりの試行錯誤の末に作り上げた。出展の際も、平成24年度「おたのしみ」に選定されるなど大盛況であったことから、店舗の季節限定メニューとして販売。その後、NHKをはじめテレビや新聞でも取り上げられ、地元の名産品として広く知られるようになった。

昨年からは、区内の都立六郷工科高等学校デザイン学科の学生にデザインを依頼した商品パッケージを使用しており、素材で温かみのある包装が皆様に愛されている。お店に足を運ぶと、和菓子を通じて馬込の歴史を知ることができ、渡辺店主の「地元の方々へ馬込をもっと知ってもらいたい」という熱意が伝わってくる。お店では、和菓子だけでなく軽食もお召し上がりいただける。馬込へお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

身体の不具合は和田接骨院にお任せ! 地域の皆様のために、 確かな施術とコミュニケーション

和田接骨院

和田接骨院(川崎市中原区木月、和田現弘院長、044-422-5382、<http://wada-sekotsu.jp/>)は、開業から32年を数える接骨院である。平成8年に元住吉オズ通り商店街へ移転し、東急東横線元住吉駅から徒歩2分と好アクセスの現所在地で、地域の皆様の憩いの場として親しまれている。

和田院長は、小学校から始めた柔道で、法政大学文学部在学中に全日本大学選手権にも出場したほど。卒業後は日本柔道整復専門学校で技術を習得し、同校卒業後3年、弱冠27歳で開業した。現在は川崎市柔道整復師会長も務め、地域の福祉向上のために、会員の方々の協力を得てボランティア活動にも力を注いでいる。そうした会員の多くが、和田院長の人柄に惹かれて集まってきている。

関東労災病院整形外科と連携した同院は双方の紹介制度が充実しており、レントゲン・CTなど専門的な検査が必要な方や、時間的余裕のない患者さんといった、一人ひとりの症状・生活スタイルに最適な治療を検討する。紹介状があれば、待ち時間も少なく割安の料金で転院できるので、患者さんも安心だ。大会出場など運動選手の多忙なスケジュールに合わせて治療を行うスポーツ外来のほか、女性やご年配の方まで幅広く来院している。

ばんの特長である。治療からリハビリまで患者さんとコミュニケーションを図る中で、時には苦言を呈することも少なくないという。「それだけ真剣に患者様と向き合っているから。完治をめざして、何でもご相談ください。こうした院長の愛情が随所から感じられる同院へ、お近くにお住まいの方や通勤通学で元住吉駅を利用されている方、一度足を運んでみてはいかがですか。



和田現弘院長

顧客満足度の業界トップへ スピードサービスでパッキン・ガスケットの 特急品に即応!

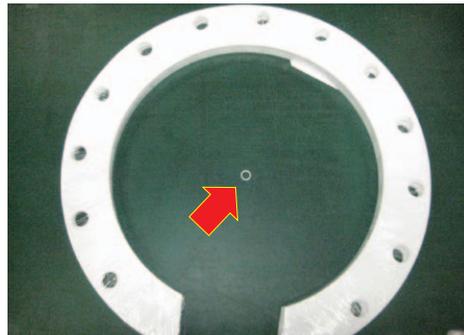
エスエス(品川区西大井、杉田裕幸社長、03・5718・3811)は、今年で創業25周年を迎える。ジョイントシート、ゴム製品、代表的なPTFEをはじめとするフッ素樹脂テフロン製品、プラスチック製品、渦巻きガスケット、ゴアテックス製品、メカニカルシールなど、パッキン、ガスケット各種の製造販売を手がける会社である。



杉田裕幸社長

同社は、大手企業、中堅企業が生産拠点を海外へシフトさせてきている今だからこそ、社名「エスエス」の由来でもあるスピード・サービスをモットーに、特急品、少ロットの注文に即応可能な材料・体制を常備している。PTFEの切削や成形グラインドパッキンの加工など自社工場にて緊急の注文を受け付け、当日出荷も可能な限り行っている。スピード対応に努めている。

同社は寸法についても、たとえばジョイントシートは縦×横で1・270mm×1・270mm(1s)から3・810mm×3・810mm(9s)まで、テフロンは300mm×300mmから1・500mm×10mまで幅広く取揃えており、同業他社との差別化を図っている。顧客からのさまざまなニーズを汲んで親身なサービスを心がけ、現



テフロン製品PTFEの切削品の寸法もさまざまに対応可! 外径10mm内径8mmの製品(→)と外径500mm内径300mmの製品

在では取引先企業も300社にのぼるといふ同社への信頼、信用は揺るぎない。

「メーカー純正品にこだわらず納期優先でしたら、今すぐにお電話ください。弊社加工部門、協力工場で対応させていただきます、スタッフ一同、お客様のお力になれるよう努力いたします」と杉田社長は自信を見せる。

お問い合わせはホームページにて
(http://ss-packings.jimdo.com/)

エスエス

社員の自主性・創造力が源! お客様の想いを カタチにする印刷会社

昭和40年創業の文典堂(品川区南大井、池田大社長、03・3762・0721、http://www.bunken-p.co.jp)は、商品券・株券・金券などを筆頭に帳票、封筒、チラシ、カタログといった商業印刷を主業としてきた。現在は印刷業のみならず、情報加工分野にも進出している。

「他ではできなくても、当社ならできる」という仕事に対するこだわりを社員全員が共有しており、各種帳票類、カタログ・チラシ・大判ポスターなどの企画・デザインから印刷・加工まで、ワンストップで高品質なサービスを提供している。商品券・入場券をはじめ複製防止が必須な金券類の特殊印刷、コピーすると「複写」の文字が浮かび上がるコピー偽造防止用紙、こすってもゴミの出ないスクラッチ加工などは、社員のアイデアを元に自社開発したものの。

急速なIT化に伴い、印刷業も変化し続けている。企画段階からデザイン、印刷、デジタルデータの作成と、打ち合わせの中でお客様の言葉にならない想いまで汲み取り、時代の流れに合った最善の手法を提案する。池田社長は「技術は特殊性ではない、何より人から必要とされるものである。自分たちが技術と主張するだけでは、ただの独りよがり。お客様から、『いいよね、これ助かるよね、これどういうふうにするの!』と感嘆符がつかよくなるものが技術であ

ると思っている。そういう感動させる力を、もっと大事に育てていかなければならない」と将来への抱負を語る。

「印刷」に関することならどんなことでもご相談を!最適なプランをご提案いたします。



文典堂

誠実・地元密着が信条の工務店 建築からリフォームまで 腕に確かな自信あり

北島工務店(川崎市麻生区上麻生、北島健二社長、044・954・1111、http://www.kita-jima.co.jp)は昭和40年7月に創立して以来、一貫して神奈川県を中心に、地域の総合建築の担い手として着実な事業展開を行っている。

「新しい技術の研鑽と誠実」を経営理念とし、「地域との密着・共生」が合い言葉である。創立当時は戸建の建築がメインであったが、時代とともに変化する顧客のニーズに対応すべく個人住宅はもちろんのこと、商業店舗や公共施設も幅広く手がけてきた。

同社の家づくりは、「SE構法」と呼ばれる構造計算を取り入れた新世代木造工法のもと、高精度集材材とオリジナルのSE金物を採用することで、木造建築ながら圧倒的な強度を実現している。伝統の木質感を残しつつも、ワンフロアを最大限に活用でき多彩で自由な間取りを可能にする上、震度7の激震もクリアした実績を持つ。この高い構造強度から、体育館など木造の大型建築にも数多く採用されている。

また、活動エリアを神奈川県に特化しているので、キメ細かいメンテナンス対応が可能であり、今後も豊かな生活空間を築くことを通じて地域社会の発展に大きく貢献できるようめざしていく。さら

に、顧客のニーズに迅速かつ正確に対応するため各部門が綿密な連携を保ち、企画から設計、施工およびアフターフォローに至るまで、お客様に満足していただける高品質なサービスを徹底している。

こうした同社の取組み姿勢は地域の方々からの信頼を得ており、数多くの実績を築き上げている。「地域密着・アフターケア第一」がモットーの同社に、建築のことならお任せを。



同社ロゴ「キタちゃん」の入ったメンテナンスカーが活躍中!



本社第一、第二ビル

北島工務店